

県北の家庭教育応援企業通信

発行所

福島県教育庁県北教育事務所

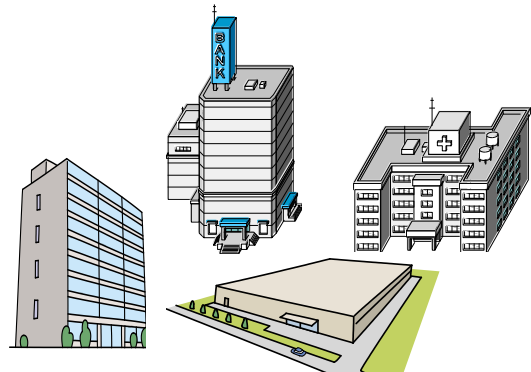
福島市杉妻町2番16号

電話 024-521-2814

家庭教育応援企業に申込みいただきありがとうございました

新たに、アース株式会社、株式会社エイティック、有限会社西坂製作所、福島カラー印刷株式会社、福島钣金工業株式会社、有限会社佐戸川ダクト钣金工業所、株式会社サン・ベンディング福島、株式会社倉島商店、東北電力株式会社福島支店、イーコンセプト株式会社福島支店、株式会社モリヨシ技研、社会福祉法人ライフ・タイム・福島、医療法人辰星会、株式会社マインド様から申し込みをいただき、家庭教育応援企業が70になりました。引き続き子育てしやすい職場環境づくりと子どもたちが健やかに育つことができる活動に取り組まれるようお願いいたします。ぜひ、取組の様子を御報告ください。

- ＜福島市＞ 福島ヤクルト販売株式会社、大槻電設工業株式会社、福島信用金庫、佐藤工業株式会社、朝日システム株式会社、東開工業株式会社、社会医療法人秀公会、株式会社福島銀行、株式会社ダイユーエイト、株式会社大丸工務店、株式会社東邦銀行、株式会社山川印刷所、株式会社日進堂印刷所、公益社団法人福島県森林、林業、緑化協会、第一温調工業株式会社、協和ボーリング株式会社、株式会社トーネット、株式会社トーネットコーポレーション、株式会社三本杉ジオテック、株式会社オノヤスポーツ、株式会社日新土建、株式会社クリーンテック、株式会社環境分析研究所、株式会社こんの、一般財団法人大原総合病院、株式会社阿部紙工、株式会社光和設備工業所、シオヤユニテック株式会社、福島酸素株式会社、株式会社クリフ、内池醸造株式会社、株式会社アプロガス、社会福祉法人けやきの村、福島民友新聞株式会社、株式会社ジェンツ、生活協同組合コープふくしま、渡辺エンジニアリング株式会社、株式会社福島民報社、福島ガス株式会社、社会福祉法人陽光会、きらり健康生活協同組合、北芝電機株式会社、アース株式会社、株式会社エイティック、有限会社西坂製作所、福島カラー印刷株式会社、福島钣金工業株式会社、有限会社佐戸川ダクト钣金工業所、株式会社サン・ベンディング福島、株式会社倉島商店、東北電力株式会社福島支店、イーコンセプト株式会社福島支店、株式会社モリヨシ技研、社会福祉法人ライフ・タイム・福島、
- ＜伊達市＞ 富士通アイソテック株式会社、公益財団法人仁泉会、株式会社ナプロアース、社会福祉法人慈仁会
- ＜桑折町＞ 福興産業株式会社、曙プレーキ福島製造株式会社
- ＜国見町＞ 公立藤田総合病院
- ＜二本松市＞ 株式会社丸や運送、二本松信用金庫、医療法人辰星会
- ＜大玉村＞ 株式会社三和製作所
- ＜本宮市＞ アルス株式会社、株式会社光大産業、東北協同乳業株式会社、株式会社イワキ、株式会社マインド



企業の皆様に家庭教育を応援していただいています

企業の皆様に取り組んでいただいているのは、「職場の家庭教育推進」「生活習慣向上の取組」「学校行事への参加促進」「職場見学・体験の実施」「地域行事への協力・支援」などです。

曙ブレーキ福島製造株式会社の取組を紹介します。

曙ブレーキ福島製造株式会社

○職場見学・体験の実施

akebono 参観日実施（社員の子どもを含むご家族を招待して働く姿を見ていただきました）

開催日時；2016年11月23日

祝日で、学校・仕事は休みですが、会社は稼働日になっているので、ご家族が参加しやすい日ということで、23日に開催いたしました。

参加者；14家族 34名

内容；工場概況説明、社員食堂での昼食会、工程見学、職場紹介等



「家庭教育に関する学習会」を開催しませんか！！

子供の健全な成長のためには、家庭だけでなく、地域社会や学校、行政、企業等も力を合わせ、子育て家庭の「支え」となり、社会全体で子育てや家庭教育を応援していくことが求められます。

共働き世帯が増え、親が子育てについて学ぶ機会も少なくなってきました。そのような中、子育てに対する不安を感じている従業員の方も少なくありません。そこで、子育て中の方（乳幼児から思春期の子供をもつ保護者）やこれから親となる方を対象として、家庭教育や子育てについて学ぶ学習会を開催しませんか。

- 日 時 ご要望に応じます。ご相談の上で決定します。
- 場 所 企業等に出向きます。
- 対 象 企業等で働く子育て中の方やこれから親となる方 等
- 内 容 ご要望に応じます。ご相談の上で決定します。

<例> ◇家族のふれあい ◇食育 ◇性教育 ◇子育て
◇その他家庭教育に関するもの

ぜひ、御相談ください。電話024-521-2814



家庭教育応援企業の取組をお知らせください

家庭教育を充実させていくためには、家庭や地域だけでなく、企業の取組の推進が益々求められています。ぜひ、取組の様子を御報告ください。